

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人運営理念のもと『一人ひとりの思い、触れ合いを取り入れ、尊重した対応で安心できる毎日・家族のように支え合い、地域との交流を大切に笑顔・優しさ溢れる場所』を事業所理念とし、職員がいつでも確認できる場所に掲示、会議や研修でも理念について触れる等、職員一同で共有し、取り組んでいる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩時の近隣住民との挨拶や地域の行事に積極的に参加して交流を図り、見学の受け入れや、花や収穫物の頂き物がある等、地域の人たちが事業所に気軽に出入りできる雰囲気を作っている。また、介護サポーターの来訪や各種ボランティアの出入りが多く、日常的に地域の方と交流を深めている。29年度6月からは2か月に一度のペースで公開音楽療法サロンを実施。法人本部から音楽療法士が来所して対応。自治会、民生委員、近隣住民、ボランティア、地域包括、社協等の皆さんと連携し、交流と心身の健康増進を目指し展開。しかし、昨年度、今年度は新型コロナのため、家族の面会、外出、ボランティアの受け入れを中止してきた。今年度8月からは一部制限を解除し、限定的ではあるが家族面会を一部再開している。法人からの音楽療法士派遣も中止していた期間もあったが、現在では再開しているものの、近隣住民に開放した公開版音楽療法は再開できていない。その他、近隣の方々との交流も中止している。			

3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2ヶ月に1度、現在の事業所や取り組み状況について報告し、質問等あればその場で返答している。また、参加者に意見や助言を頂き、それらを参考に、サービス向上に活かしている。但し今年度は八幡市と協議の上、新型コロナの影響で会議は書面を郵送で交換することでの開催とし、意見交換、情報交換を行っている。		
4	市町村との連携	市町村担当者や日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2ヶ月に1度行う運営推進会議に行政担当者、民生委員、自治会長、地域包括センター担当者にも出席して頂いている。事業所の実状等伝え、いざというときにも連携がとれるように協力関係を築く努力をしている。市役所高齢介護課には、常に業務上の確認事項や相談事項を通じて情報提供し、アドバイスを受けている。但し今年度は新型コロナの影響で運営推進会議は書面での開催になっている為、郵送で意見・情報交換を行っている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束に関するマニュアルを職員全員が確認できる場所に保管し、それについての研修を実施している。身体拘束は、その人の尊厳を傷つける行為とスタッフ各自が認識を持ち、一人ひとりが身体拘束をしないケアを心掛け接している。玄関は夜間以外は施錠していない。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待に関するマニュアルを使い勉強会を行い理解を深めている。言葉遣いなど虐待につながるケースが無い職員間で気づいた事があれば報告し合うようにしている。また、管理者として外部研修にも参加し、職員への伝達研修も行っている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内の管理者対象に行われた権利擁護についての研修会があり、参加すると共に伝達研修を行っている。また、事業所内で行うプライバシー・倫理・法令遵守についての研修の中に権利擁護の内容を含めて学ぶ機会を持っている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設を見学して頂いた上で、管理者と利用者、家族と十分な話し合いの場を設け、理念を含めケアに対する考え方や取り組み、契約や解約に関する説明を行い、料金に対しても説明し同意を得ている。但し今年新型コロナの影響により、施設内の見学は取り止め、その代わりに、相談室での所長との説明相談に力を入れ、資料や写真も併せて見て頂きながら、できるだけわかりやすいプレゼンテーションに心掛けている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	玄関先に意見箱を設置。その他、利用者の意見、要望は直接伺ったり、家族には面会時や電話等で伺い、改善点などを速やかに実行に移している。運営推進会議には家族にも参加してもらい、運営状況を伝え意見を聞いている。コロナ禍により、運営推進会議は書面でのやり取りとなり、家族に毎回、運営状況の報告書を送付し、それに対する意見・感想・質問・提案を返信で吸い上げている。それらを議事録としてまとめ、ホームからの回答も記載し返信している。また、折々の状況は、ブログにて外部に発		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

				信している。毎年度末には家族の満足度調査をホームや本部で実施している。			
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月職員全体会議、各ユニットのスタッフ会議を行い、職員からの意見・提案を聞き、運営に反映させている。職員間で見ると申し送りノートを活用し、職員からの小さな気づきを拾うようにしている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	働きやすい環境・条件については職員の意見を基に話し合いを行い、また個別の努力や実績、勤務状況を把握し各自がそれぞれの能力を存分に発揮し、向上心を持って働ける環境作りに努めている。また、非常勤職員について、毎年就業条件の変更にも応じている。キャリアパスを制度化し全職員に周知、実施している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間研修計画に沿い、多くの職員の参加を促し、理解を深める機会を設け、資格取得に向けて励んだり、ケア実践の中で職員同士が学び合う関係作りがある。指導者も現場に入り共に業務を行っている。また、新入職員にはOJT制度を導入し、初年度の育成計画も構築しながら人材育成に力を入れている。資格取得には法人として支援制度もある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市役所主催の八幡地域ケア会議に参加し、他事業所の状況を知る機会を得る。また、法人の月次運営会議に参加し、法人内他グループホームの活動報告を聞き、運営の参考にしている。事業			

				<p>所の運営推進会議を通じ、地域包括支援センターの方へ助言を求めている。</p> <p>八幡市の主催する介護予防・総合事業に関する地域協議体に参加し、他事業者との意見・情報交換も行っている。</p> <p>但し今年新型コロナウイルスの影響により、地域ケア会議は開催されていない。</p>			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<p>A. 十分にできている</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>得意なこと、好んでいることなど役割を持って頂き、共に支え合える関係づくりに努めている。畑の作り方や料理の方法など入居者から職員が教わることも多い。</p>			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p><input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない</p>	<p>家族の協力のもと、友人の面会や手紙・ハガキ、電話など、馴染の人と会ったり、連絡が取れるように支援している。</p> <p>但し、今年新型コロナウイルスの影響により、面会は制限的な再開となっており、家族以外の方は原則不可としている。</p>			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<p>A. 十分にできている</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>本人の思いに耳を傾けるように努めている。</p> <p>日々の生活での会話や行動などから、何を希望されているのか把握し対応、意向の聞き取りが困難な場合は家族から話を聞いて把握に努めている。また、本人の意向を尊重し、無理強いのケアを行わないようにしている。</p>			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<p>A. 十分にできている</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>毎月のスタッフ会議や個別のカンファレンスを通じて、ケアの内容の確認・最近の様子や課題点など話し合っている。家族にも状況を伝え、意見を聞き、介護計画に反映している。</p>		<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時系列に日々の様子やケアの実践・気づき、食事量、水分量、排泄など身体状況、エピソードなど個人記録に記入、記録は職員間で共有し、チームケアの実践、ケアプランの見直しに役立っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活全般を支援し、本人・家族の状況に応じて、必要とするニーズに柔軟に応えられるように努めている。月間予定や一日の流れはあるものの状況に合わせて変更している。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩や買い物、外食、地域行事への参加などを通じて楽しく暮らしている。また、各種ボランティアの受け入れも積極的に行っている。社協の介護サポーターも受け入れ、日中の活動に参画してもらい、交流や入居者の話し相手等、サポートしてもらっている。 但し、昨年、今年は新型コロナの影響で地域行事参加、外食、買い物、散歩、ボランティア等も制限されている。その代わりこれまで以上に職員が入居者に関わり、日々の室内での運動や活動、レクリエーション、イベント、そしてリハビリ、歩行訓練等を活発化させている。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人・家族の同意を得て月2回訪問診療・訪問看護を利用、希望のかかりつけ医があれば、かかりつけ医に受診できるよう通院介助等の支援をしている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時の情報提供、退院時の打ち合わせなど、入院先と連携を取りながら支援している。 また、利用者が入院された場合は入院状況の様子を確認するのも兼ねて定期的に面会に行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明し	A. 十分にできている B. ほぼできている	状況に応じ、その都度家族と話し、家族の意向を確認したり、事業所でできること等含めた説明を		A. 十分にできている B. ほぼできている	

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	している。重度化・終末期に対して家族や介護していく側の職員の不安点も聞きながら、かかりつけ医・往診医・訪問看護等と相談し対応している。また書面においても家族・医師・ホームとの間で確認を行っている。		C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時対応マニュアルが全職員が共有できる場所に置いてある。研修やOJTで応急手当や初期対応の訓練をし、実践力を身につけるようにしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	マニュアルを作成し、消防署の協力を得て、年2回避難・火災訓練を実施している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員ひとり一人が人格を尊重し、プライバシーを損ねない声かけや対応ができるようスタッフ会議や日常の中で随時確認と改善をしている。また、利用者に対する言葉かけで気になることがあれば、職員同士が注意しあえる関係が築けるよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の生活リズムに配慮しながら起床・食事・入浴・就寝など本人の生活ペースに対応し、強制にならないよう声かけし、本人が拒否の意思を表した場合は別のアプローチや見守りにて対応している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	料理の下準備・後片付けなど出来ることは手伝って頂き、また、月一回は外食やメニューを決める時に希望の献立や旬の素材を取り入れ、食に対しての楽しみを共有している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

				お誕生会には、利用者の好きな料理や食べたいスイーツなど、外食も交えて好みや嗜好を大切にしている。 しかし今年は新型コロナの影響で外食活動は控えている。その代わりに、外食的な感動と楽しみをホーム内で感じて楽しんでいただけるような行事食のプログラムを作り様々な体験を施設内で行っている。		
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	栄養に関しては、法人内の管理栄養士から定期的に評価、アドバイスを得ている。メニューや作成記録写真によって、栄養バランスを確認し、一日の水分量は別途記録し、摂取量の確保に努めている。体重測定は毎月行っている。 提供したメニューは写真記録とメニューデータを一か月ごとにまとめ、家族に送付し情報提供している。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に歯科医師の診察と歯科衛生士による口腔ケアを受けている。特に朝食後は重曹を使用し、舌苔の除去を行い、肺炎防止の支援に努めている。必要に応じて職員が介助を行っている。また、義歯の作成や調整は、定期受診以外のスケジュールでも対応している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄表に記録し、個々の排泄パターンを把握し排泄の自立に向けて、声かけ・誘導を行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の希望や習慣に合わせ、入浴回数を増やしたり、ゆったりと入浴を楽しめるよう支援している。また入浴剤を使用し温泉気分を味わって頂けるよう配慮している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中の活動を促し、昼夜逆転にならない生活リズムを整える努力をしている。一人一人の体調や体力、希望などを配慮した休息が取れるよう支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処方箋ファイルを作成し薬の目的や用量は都度確認している。服薬は準備⇒確認(声だして名前・日付)⇒飲み残し・飲み忘れがないか確認の工程を分担し、確実に服用するのを見守り、チェック表に担当者がサインをしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カラオケ・貼り絵・ぬり絵・編み物・洗濯物たみ・食器片づけなど各利用者が得意とする分野を職員が把握し、それぞれに合わせて活力ある生活が過ごせるよう支援している。但し、今年は新型コロナの影響でカラオケは中止している。その代わりにカラオケの演奏をバックに、マイクを使わず、離れて歌を楽しむような方法をとっている。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩やドライブ、食材の買い物や個人の買い物、季節を感じられる外出など、外に出掛ける機会を毎日のように持てるよう支援している。また、家族と一緒に外出したり、地域の行事に参加して、これまでの生活を維持できる支援をしている。また、日帰り旅行に、できるだけ多くの入居者で、行きたい行先を相談し、普段は行けない少し遠方へのお出かけを企画、法人のマイクロバス等を活用し全員で出かけている。			

				残念ながら、昨年、今年は新型コロナの影響で外出活動はできていない。その代わりに、施設内で出来るだけ季節や外の景色や雰囲気を楽しんでもらえるよう、様々なイベントを行ったり、プロジェクターと大スクリーンで景色映像の映写会を行う等実施している。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	小遣いを預かり金庫にて保管している。外食や買い物を希望された時は、都度職員が付き添い、なるべく支払は本人にしてもらっている。家族には2ヶ月毎に請求書と一緒に収支決算を送付している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の協力を得て、希望時に本人が家族や親せきの方に電話をしたり、かけてきてもらったり出来る環境を整えている。また、友人に年賀状、暑中見舞いなど季節の便りや手紙のやりとりが出来るよう支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者と一緒に作成したものを飾り家庭的な雰囲気づくりを心掛けている。また季節に合ったものを飾りつけ季節感を出したり、花が好きの方が多いため、花を飾ったりしている。共用空間は常に清潔保持に心掛け、排泄物やゴミなど不快に感じる臭いには十分注意している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者がこれまで行きつけだった理髪店に職員同行で行って頂いたり、孫の結婚式に職員の介助によって参加できたりしている。年末年始やお盆の帰省も希望に沿って対応している。また、外食で何を食されたいか希望を聞き、それに合わせた外食先を			

				対応している。行きたい水族館、映画に行き行って頂けるよう支援している。但し、昨年、今年はコロナ禍により外出出来なくなっている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	例えば、過去に卓球が好きで卓球場に通っておられた方には、ホームでも卓球が出来るよう支援したり、草花が好きの方には、畑やプランタの楽しみを支援したり、仏壇に供える仏花を折々に職員が希望に沿って購入する等、生活歴や趣味、スポーツ等に合わせて対応している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健康については訪問診療医、訪問看護、訪問歯科、訪問美容にて、日々のケア・支援を受けている。また、これまで受けて来られた主治医の継続受診も続けられるよう支援している。環境面では、現在は特にコロナ禍において消毒や清掃、手洗い、換気等日々支援、対応している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共同生活の中に在っても、体調や年齢、嗜好に応じて、風呂の回数調整、就寝時間の調整、食事時間の調整、食事量の調整、食事の嗜好への対応等、支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自宅に在った仏壇を備えたり、好きなアルバムを手元に置いたり、人形や花瓶、写真や額、等を飾ったりされている。また衣服や帽子等、お気に入りや身に付けられるよう自室に持って来てもらっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天気の良い日の近隣の散歩、散策や、食したい外食の支援、行きたいところ(水族館、映画館、いちご狩り等)への支援、年末年始、お盆の帰省等、家族の冠婚葬祭等への参加・外出等に支援している。但し、昨年、今年はコロナ禍のため実行できない。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	例えば調理について、可能な部分はやって頂き、できない部分は支援する。ホットケーキやアップルの焼きの部分ができる人、トッピングができる人、カットができる人等、役割分担ができるように支援している。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が毎日、少しでも傾聴に入り、利用者一人ひとりが言いたいこと、伝えたいことを、言葉や身体言語等、あらゆるコミュニケーション手段を通じて得られるように支援し、その内容を実現できるようにする。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歌や踊り、マジックや民謡等、様々なボランティアグループが毎月5~6組来訪し、交流する。また社協のボランティアが週5日に渡って来訪し傾聴等で支援・交流される。また自治会の月次催事にも可能な人には参加を支援する。しかし昨年、今年はコロナ禍のため実施不可能となっている。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者は職員を介して地域や家族とコミュニケーションを行えたり、外出が出来たり、欲しいものを手に入れる事が出来たり、また、健康の維持管理を職員を介して医療職と繋がる事ができたりと、楽しみ、親しみ、安心安全の元となって日々を送ることが出来ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	